

飛躍 ～旅立ちに向けて～

第3学年通信 第8号
鹿嶋市立大野中学校
2012年7月12日(木)

県東地区総合体育大会終わる！

先日行われた県東地区総合体育大会は、どの部活動ももてる力を発揮した素晴らしい大会でした。県大会出場を決めた部活動は、残り2週間しっかりと練習をし、県での活躍を期待したいものです。残念ながら県大会出場を逃してしまった部活動は、部活動を引退しますが、今後は自分の進路に向けて、気持ちを切り替えて頑張っていきたいです。

～総体の結果から～

野球部（1回戦惜敗）

4組 本谷 崇光

僕は、総体を終えて、楽しかった3年間だと思いました。入学してから部活に入り、総体を終えるまで、あっという間に感じました。応援してくれた先生方や保護者のかたのためにも最後までがんばることができて良かったです。

そして、残った1年生と2年生は、県大会出場を目標にがんばってほしいです。3年間ありがとうございました。

サッカー部（ベスト16）

3組 笠井 一生

竜也の一声から始まった坊主頭。僕たちサッカー部が気持ちをひとつにして挑むことができた総体。結果はベスト16で成績がふるわなく、3年間辛いこともあれば楽しいこともあった中で一緒にやってきた仲間と練習ができなくなると思ったら、自然とあふれる涙でいっぱいになりました。

サッカーを通して勝ち負けの重み、1勝の喜びを感じることや仲間と過ごした中での自分自身大きく成長することができました。

テニス（ベスト8）

5組 小沼 久瑠美

今でも試合や応援のこと、試合に勝ってうれしかったこと、負けたときの苦しさを鮮明に覚えています。テニスは、2人で決める1点です。ペアと2人でとる1点はすごく重いものです。相手に取られる1点も同じです。試合では、仲間の応援やカバーなどとても心強かったです。負けそうと思ったときも仲間の声が聞こえて勇気づけられた場面がありました。

私はこの総体で、変わらず3年間同じだったペアに「ありがとう」という気持ちがとてもこみ上げてきました。本当に応援してくださった方々みなさんありがとうございました。

女バス（1回戦惜敗）

3組 長 遥香

私たちは、総体の1回戦で鉾田南中と戦いました。試合中の流れは互角で、お互いに一歩も譲れない戦いを繰り広げていました。自分たちらしいプレーを心がけ、支えてくれた人への感謝の気持ちを忘れず、最後のブザーがなるまで一生懸命、勝利を目指し、走り続けました。結果は負けてしまったけれど、私たちは部活動を通し、大切な事を学びました。素晴らしい仲間と出会い、先生や家族に支えられどんな事も乗り越えてきました。辛かった事も嬉しかった事も、一つ一つがかけがえのない思い出です。部活動で学んだことを将来やこれからの学校生活に生かしていきたいと思います。

男バス（3位）

1組 出頭 諒一

僕は総体を終えて、思ったことが3つあります。

1つは目は、チームの事です。僕は、キャプテンとして、チームをまとめてきました。いろいろつらいこともあったけど頑張った結果、3位という結果を残すことができたのですごく嬉しかったです。

2つ目は、後輩の事です。僕たちは引退しますが、伝えることはしっかりと伝え、新人戦で良い結果が出せるように応援したいです。

最後に、つらいこともあったけれど部活動を通して、学んだチームをまとめる力、仲間を思いやる力をこれからの生活に生かしていきたいと思います。

バレー（予選リーグ惜敗）

1組 東峯 千佳

最後の総体では、失敗もあったけれど最後まであきらめずにプレーすることができました。試合中、コート内のメンバーの気持ちが沈んでいるときには、ベンチメンバーや先生、応援席の後輩がたくさん声をかけてくれたので、私たちのパワーになったことを覚えています。また、私たちの試合中に他の学校の先生が応援してくれたことがすごく嬉しかったです。

結果は、残念でしたが、全力でプレーすることができました。1、2年生たちには、新人戦で頑張ってもらいたいです。

バドミントン（優勝：県大会出場）

5組 福田 芽唯

私たちバドミントン部は、2日間にわたって団体戦、個人戦が行われました。結果は、団体戦、個人戦ともに良い成績を残しました。納得がいくプレーが出来た人とそうでない人はいたけど、みんなで声をかけ合いながら最後までプレーをしてきました。

この総体で引退になってしまった人は、バドミントン部を支えるとともに、受験に向かい集中し、県大会がある人は、関東大会を目指します。今は果たす事が違っていても、バドミントン部全員の気持ちは今までと変わらず一つです。

本当に残り少ない時間をみんなで支え合いながら頑張ろうと思います。

卓球（1回戦惜敗）

5組 齋藤 斗貴

僕は、3年間の部活の総まとめの総体を終えて、悔いが残りませんでした。

1日目は、団体戦がありました。初戦は、玉造中で、3対1で負けてしまいましたが、1本は僕たちダブルスで取ることができたので良かったです。個人戦では、2回戦に進むことができました。

負ける結果が多かったけど、自分たちの精一杯の力が出せて悔いが残らなかったのも、今後は一人一人が受験モードに切りかえて、勉強に集中していきたいと思います。

柔道（男子5位、女子2位：男女県大会出場）

3組 鷹股 優太郎

1日目は、個人戦で、男子4名、女子4名、計8名の選手が県大会出場を決めました。

2日目は、団体戦で、全力で戦った結果、男子5位、女子2位となりました。

県大会まで、残り2週間。残りの練習時間を大切に、心を引き締めて練習に取り組んでいきたいです。そして、県大会で自分の持てる力を十分に発揮して、関東大会、全国大会へとつなげることができればいいと思います。

剣道（男子決勝リーグ惜敗、女子予選リーグ惜敗）

1組 松信 宏典

1日目は、男子団体と女子個人でした。男子団体は、決勝リーグで麻生中に負けてしまいました。女子個人は、2回戦と3回戦で負けてしまいました。

2日目は、女子団体と男子個人でした。女子団体は、予選リーグで負けてしまいました。男子個人は、1回戦と2回戦で負けてしまいました。今年の総体は、一人も県大会に出場できなかったのも、1、2年生には新人戦で頑張ってもらい、県大会に出場してほしいと思います。